

～ 特殊詐欺被害の認知状況～

- ◆ 6月中は6件の特殊詐欺被害を認知しました。
- ◆ 被害額の合計は約5,000万円です。

【6月中の特殊詐欺の主な犯行手口】

- 警察官を名乗る者から「振り込め詐欺の犯人を捕まえた。あなたのキャッシュカードを持っていた。新しいカードに交換する必要があります。これから警察官が行きますので、キャッシュカードと暗証番号を書いたメモを用意しておいてください。」等と電話があり、自宅に来た警察官を名乗る者から「封筒にキャッシュカードを入れてください。封印をしますので印鑑を持ってきてください。」等と言われ、被害者が印鑑をとりに行っている間に犯人は、封筒に入れていたキャッシュカードをポンタカード等にすり替え、玄関に戻ってきた被害者に対し「新しいカードが届くまでこの封筒を保管しておいてください。」と話して、キャッシュカードを盗む手口です。犯人は、その後すぐにコンビニ等のATMで現金を引き出します。気づいたときには、もう口座に残高はありません。
- 息子を名乗る者から「酒を飲んで友人の車を運転したら事故を起こしてしまった。示談金として100万円が必要だ。〇駅まで弁護士がお金を受取りに行くので、渡しに欲しい。」との電話があり、〇駅付近で100万円を渡したものの。

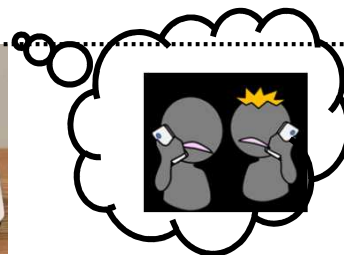


これまで苦労して貯めた皆さんの大切なお金が、一瞬にして無くなってしまいます。現金やキャッシュカードは、どんな事を言われても、絶対に他人に渡さないようにしてください！警察官と名乗っても渡したらいけません。



～ 留守番電話設定、電話番号変更のお願い！～

- 1 特殊詐欺はご自宅への電話から始まります。常に留守番電話を設定し、知らない電話番号からの電話には出ないようにしてください。また、迷惑電話防止機能付電話機への変更も効果的です。犯人は、通話内容を録音されることを嫌います。迷惑電話防止機能付電話機が設置されていれば、あなたが知らない間に詐欺を撃退し、不安に感じることもなくなります。
- 2 振り込め詐欺の犯人からの電話がかかってくるということは、別の振り込め詐欺グループにも電話番号が知れ渡っている可能性があります。電話番号を変更すると犯人からの電話はなくなります。



電話を録音します